

# 食育だより

保護者様用



元気いっぱい！豆まきを行いました！



【ぼく・わたしの  
おいたしたいおにのはっぴょう】



おには～そと！  
ふくは～うち！



やられた～



どうして豆まきをするのかな？  
かみしばいにしんけんな様子



トホホ…



# 給食だより

日立木幼稚園  
令和5年2月3日

園児用



節分は「季節を分ける」という意味で、季節の変わり目を意味します。節分は、冬と春の変わり目である「立春」の前日です。この季節に起こりがちな病気や災害・邪気をオニに見立て、それを追い払う儀式が節分の由来なのだそうです。みなさんはどんなオニを追い払いたいですか？

2月3日は節分！  
「うまいかないとき、こんな思いこみや考え方のクセが影響していることがあります。福を呼びこむために、心の中のオニに気がついて、考え方を改めてみましょう！」

心の中に思いこみオニが潜んでいませんか？

<p><b>決めつけオニ</b> 「今までできなかったから、練習してもできないにちがいない」と信じこんでしまう。例：練習してもできないに決まっている。</p>	<p><b>“白くろ”オニ</b> なんでも白くろははっきり(よいことだ！わるいことだ！)と決めたがる。例：友だちの失敗をゆるせず、すぐ「先生に言う！」と言ってしまう。</p>	<p><b>“～べき”オニ</b> 「～すべき！～であるべき！」と考える。友だちや家族にきびしくなる。今の状態をゆるせないと感じる。例：友だちなら～すべきなのにひどい！</p>
<p><b>自己否定オニ</b> わるいことが起きるとなんでも自分のせいだと思ってしまう。例：試合に負けたのは自分のせいだ。</p>	<p><b>“深読み”オニ</b> 一部の情報や話などから、物ごとをわるい方に深読みしてしまう。例：私に声をかけてくれなかったのは私を嫌いだからに違いない。</p>	<p><b>“先読み”オニ</b> まだ行動にうつしていないことを「どうせ失敗するに決まっている」と思いこみ、チャレンジしない。例：どうせ失敗するからやらない。</p>

## 「ひいらぎいわし」ってなに？

みなさんは、ひいらぎいわしを知っていますか？左の写真のように、ひいらぎにいわしの頭を刺したもののことです。ひいらぎいわしとは、節分に魔除けや厄除けを目的に玄関などに飾られます。トゲトゲしたひいらぎの葉といわしのおいさをオニは嫌うそうです。今年は、年男・年女の5年生が、昇降口や各教室に飾ってくれました。

みんなでオニを追い払い、一年の健康を願いましょう。



ひいらぎの葉は、2年小丸航大くんが家からもってきてくれました。